

エアフィルターキット 取扱説明書

製品番号 03-01-0013

適応車種	GROM (JC61-1000001 ~ 1299999) (JC61-1300001) (JC75-1000001)
	MSX125
	MSX125SF

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎ボルト、ナットは再使用しますが、摩耗、損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

◎ノーマルスロットルボディ対応商品です。ビッグスロットルボディには対応していません。

◎エンジンの仕様によりFIコンTYPE-eの別途購入が必要になる場合があります。

◎エンジンの仕様により弊社製インジェクターが必要になる場合があります。別途お買い求め下さい。

～特徴～

○ノーマルスロットルボディ用のエアフィルターキットです。

○ノーマルエアクリーナーケース使用時と比較し高回転域で出力がアップします。

○ノーマルエアクリーナーケースを取り外す事で弊社製コンパクトクールキット（フレーム取り付けタイプ）の取り付けが可能になります。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

■エンジンの回転中は、スロットルボディ吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。（火炎が噴射することがあり、火傷等ケガをする恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	エアフィルター COMP.	1	_____
2	チューブ 5x125	1	00-09-0009 (500mm)
3	ホースクランプ (φ 9.5)	2	00-00-0216 (4ヶ入り)
4	異径ホースコネクタ 6-8	1	00-00-0220
5	シュラウドステー COMP.	1	00-09-0038
6	フランジボルト 6x16	1	00-00-0134 (4ヶ入り)
7	フランジボルト 6x12	1	00-00-0663 (4ヶ入り)
8	ソケットキャップスクリュー 5x15	2	00-00-0712 (5ヶ入り)
9	スプリングワッシャー 5mm	2	00-00-0309 (10ヶ入り)
10	六角ナット 5mm	2	00-00-0002 (8ヶ入り)
11	トラスタップスクリュー 4x12	1	00-00-0664 (5ヶ入り)
12	ケーブルクリップ	1	00-09-0039 (5ヶ入り)
13	結束バンド 150mm	2	00-00-0135 (10ヶ入り)
14	クッション	2	_____

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

詳しくは、弊社パーツカタログ又はホームページをご参照下さい。http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■はじめに
作業は水平で安全な場所で、メンテナンススタンドをかけるなどして、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。

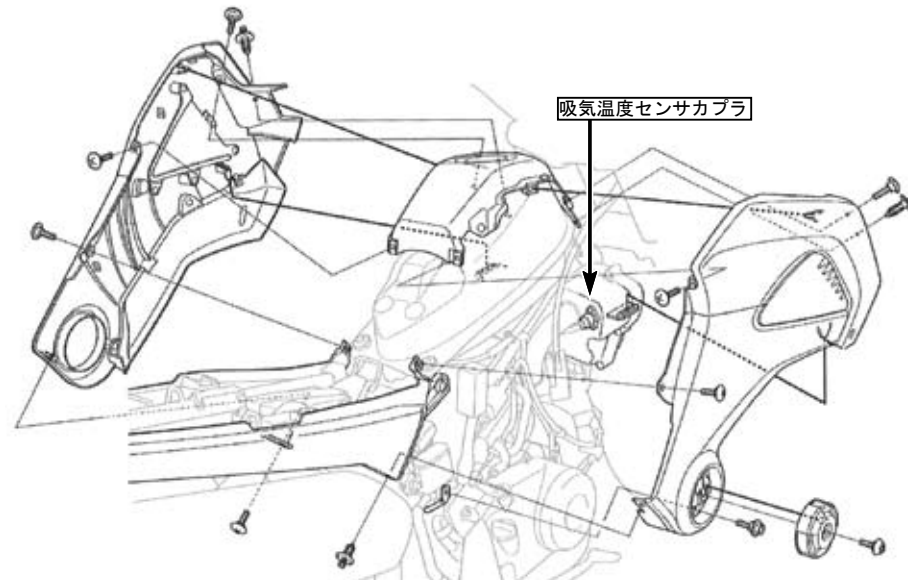
▲注意

本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記しております。
外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い作業を行って下さい。また外装類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないように、注意深く作業を行って下さい。

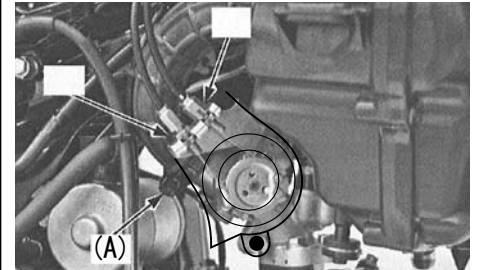
ノーマル部品の取り外し GROM の場合

サービスマニュアルを参照し、シュラウド、エアクリーナボックス、スロットルボディを取り外します。GROM の場合は吸気温度センサカブラの接続を外します。

●下図は GROM (JC61-1000001 ~ 12999999)、MSX125 の作業内容を示しています。



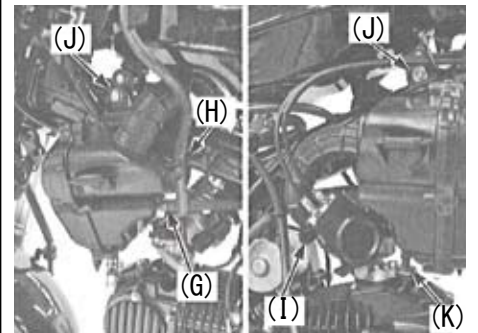
コネクトホースバンドスクリュー (A) を緩め、エアクリーナコネクトホースの接続を外します。



クランクプリーザーホース (G)、フューエルプリーザーホース (H) の接続を外します。

コネクトホースバンドスクリュー (I) を緩め、スロットルボディからコネクトホースの接続を外します。

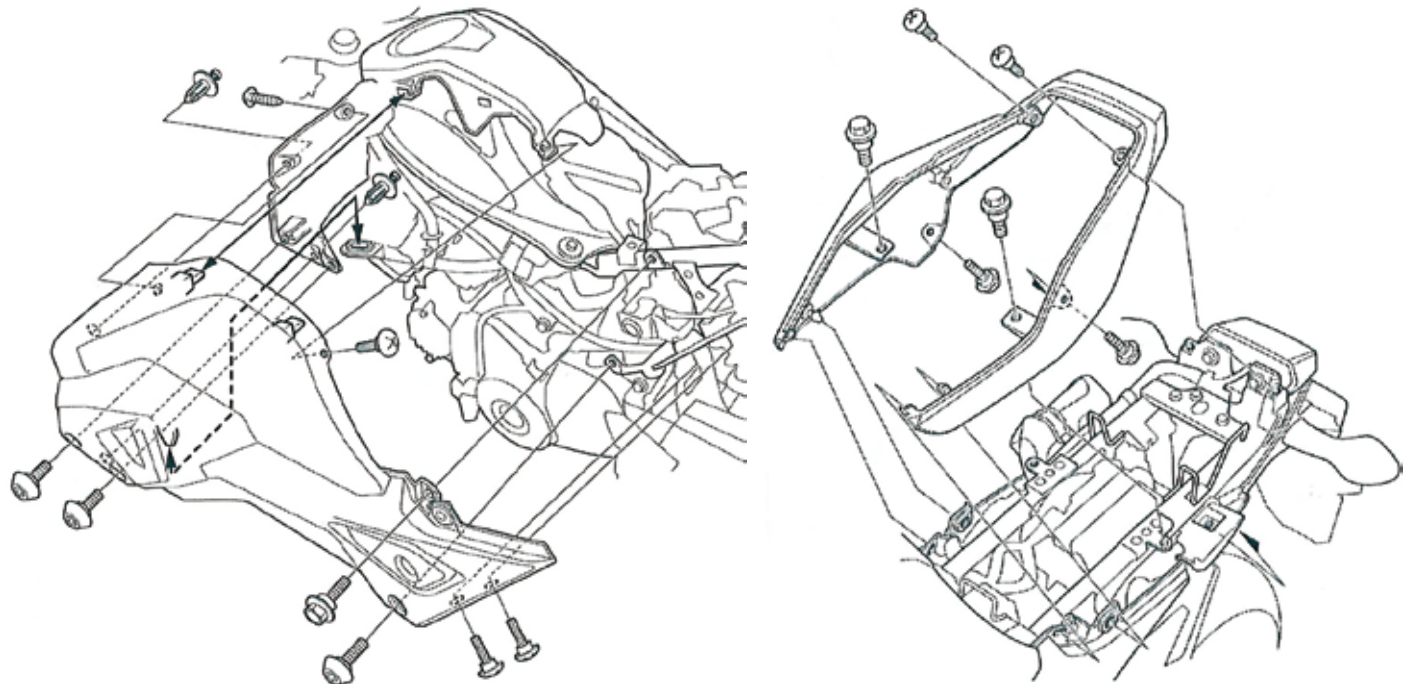
ボルト (J) を取り外し、エアクリーナケースステイからタブ (K) を外します。



●下図は GROM (JC61-1300001 ~ JC75-1000001 ~)、MSX125SF の作業内容を示しています。

左右共、同様の手順になります。

吸気温度センサカブラについては上図を参考にして下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ノーマルエアクリーナーの接続チューブよりホースバンドを取り外し、①エアフィルター COMP. の接続チューブに取り付けます。



○スロットルボディに①エアフィルター COMP. を取り付けます。フレームと干渉しないように画像を参考にして取り付けして下さい。



○クランクケースから繋がっているノーマルのブリーザーホース、チューブを切断し、④異径ホースコネクター、③ホースクランプを用い①エアフィルター COMP. と接続します。取り回し、各ホース、チューブ長さは画像を参考にして下さい。



○タンクと①エアフィルター COMP. が干渉しますので、干渉箇所に⑭クッションを貼り付けて下さい。



○⑤シュラウドステー COMP. を取り付けます。車両右側は⑦ M6x12、左側は⑥ M6x16 のフランジボルトで仮止めします。

※⑤シュラウドステー COMP. がメインハーネスの表面を傷付ける場合がありますので、事前にハーネステーブ等で補強しておく事を推奨します。



○ノーマルエアクリーナーケースからグロメットを取り外し、⑤シュラウドステー COMP. に取り付けます。

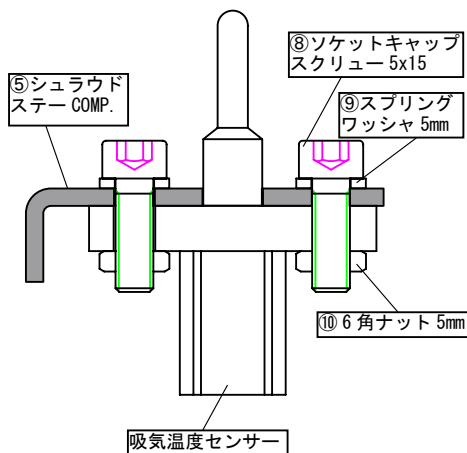


○シュラウドを仮付けし、⑤シュラウドステー COMP. の位置を決めてから、各フランジボルトを規定トルクで締め付けます。

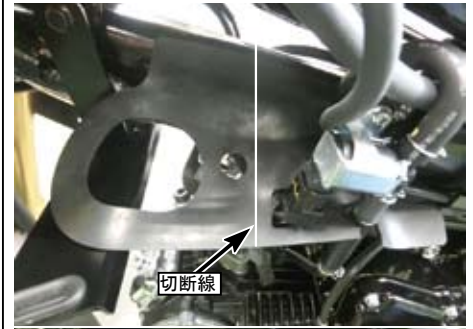
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

○GROM の場合、吸気温度センサーを図を参考に⑧ソケットキャップスクリュー 5x15、⑨スプリングワッシャ 5mm、⑩6角ナット 5mm を用いて取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 5x15
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



○GROM (JC75) の場合、エアダクトラバーを固定出来なくなる為、写真を参考に切断するか結束バンドを使用してメインハーネスと束ねて固定する等対策を行って下さい。



○左側のシュラウドの写真で示す箇所のスクリューを取り外し、⑫ケーブルクリップを⑪トラスタップスクリュー 4x12 で取り付けます。



※振動によりシュラウドボスが折損する恐れがありますので補修剤等で予め補強しておく事を推奨します。

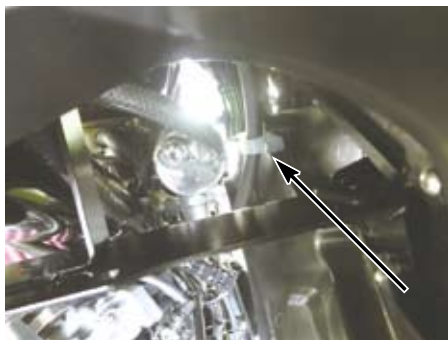


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※シュラウドを取り付ける際、⑤シュラウドステー COMP. とシュラウドが干渉しますので、シュラウドを写真の角度まで前傾させてシュラウドボスを⑤シュラウドステー COMP. に取り付けして下さい。



○シュラウドを取り付けた後、⑫ケーブルクリップにフューエルブリーザーホースを通します。



○各部を点検しボルト、ナットに緩みが無いか確認して下さい。

○ノーマルエンジン以外の場合は、仕様に合わせてFI コン TYPE-e 又は FI コン TYPE-X の設定を行います。

エンジン仕様一覧

排気量	カムシャフト	マフラー	インジェクタ	FI コン
ノーマル排気量 (ハイコンプ含む)	—————	弊社製マフラー	—————	—————
ノーマル排気量 (ハイコンプ含む)	スポーツカム	弊社製マフラー	インジェクタ (G-1)	FI コン TYPE-e
e-Stage 143cc	スポーツカム	弊社製マフラー	インジェクタ (G-1)	FI コン TYPE-e
S-Stage 143cc	スポーツカム	弊社製マフラー	インジェクタ (G-1)	FI コン TYPE-e

エアフィルター使用時のエンジン仕様一覧になります。
表を参考にエンジン仕様に合わせて必要部品をご用意下さい。

注意

上記以外のエンジン仕様ではFI コンの MAP の用意がありませんのでセッティングが必要になります。